

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	高輪地区いきいきプラザ (豊岡、高輪、白金、白金台いきいきプラザ)						
指定管理者	社会福祉法人奉優会						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	高輪地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	9	9	0	31	7	24	16	56
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数	9						白金台4、白金1、豊岡2、高輪2	

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
利用者数(人)	150,684					4館合計
各種教室・事業実施回数(回)	6,346					4館合計
各種教室・事業参加者数(人)	68,774					4館合計

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
経費実績	収入	302,009,565	0	0	0	0	
	指定管理料(清算後)	302,009,565					
	利用料金収入	0					
	その他収入	0					
	支出	299,993,265	0	0	0	0	
	職員人件費	118,482,979					
	光熱水費	53,213,603					
	修繕費	10,704,290					
	事業運営費	30,865,048					
	施設管理経費	65,000,107					
	その他経費	21,727,238					
	差引収支額	2,016,300	0	0	0	0	
	年度協定書で定める指定管理料	315,515,190					

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価			
			評価	加算	点数	
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	1 / 5	×1	1 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						84 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
- 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
- 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
- ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	Afterコロナの世情に合わせ、感染予防に配慮しながら様々な事業を行い、高齢者のつながりや健康維持など利用者には質の良いサービスを提供することができました。また、神応いきいきプラザ開所に向けて既存の4館で人材育成など準備ができ、令和5年4月に無事開所するとともに、一般的に区民福祉の増進に寄与できたと感じております。今年度上半期は館長クラスの異動により新体制となったことで、内部管理の点で少なからず影響が出ました。運営基準に対しては評価基準を十分に充たしていると考えておりますが、今年度の経験を次年度に活かし、内部管理の強化、職員の採用強化を図ってまいります。
区（施設所管課）による評価	令和4年度は指定管理期間の初年度でしたが、上半期は館長候補者の異動や統括責任者の館長との兼任等といった職員配置上の課題から、区への修繕の対応報告等が遅れるといった事案もあり内部管理の点で適時指示が必要な状況でした。なお、統括責任者の兼任の解除等により、下半期ではこれらの点について改善が図られています。事業については、ニーズの高まったICTやフレイル予防につながる講座の実施や利用者の声の事業への反映、地域行事への参加など、サービスの向上に積極的に取り組んでおり、評価できます。今後も本施設の安全・安心な利用に向けて、区と指定管理者で連携して取り組みます。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
- A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
- B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
- C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）